2021 筑紫支部総会

石内雅盛支部長

樋口支部相談役

黒木会計担当

平山副支部長

得能副支部長

宮本副支部長

武部副支部長

2021年の筑紫支部総会は、新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言発令により、書面決議の形式に変更になりました。
コロナ禍で厳しい状況が続く中、支部の役員一同、一致団結して新たな活動をスタートします！
引き続き会員皆さまのご協力をお願いいたします！

スローガン

自社の発展のために同友会運動を充実させよう！

支部例会出席表彰

樋口純子さん

平山芳光さん

佐藤勝則さん

樋口康治さん

永年会員表彰

30年

浦田秀徳さん

40年

中島弘道さん

フレッシュブロック

山野和也ブロック長

自社の発展のために同友会で上を向いて語り合おう！

牧田副ブロック長

川添副ブロック長

MEETブロック

満永貴久ブロック長

会員さん全員集合！！

塘之口副ブロック長

小川副ブロック長

SUNSUNブロック

道久嘉朗ブロック長

1人にさせない、いっしょに強くなろう！

田中副ブロック長

横山副ブロック長

イベントプロジェクト

ENJOY！筑紫支部！

根岸リーダー

西中リーダー

例会づくりプロジェクト

TTO（徹底的におせっかい）

浦田リーダー

淀川リーダー

樋口リーダー

増強プロジェクト

辞書を11ページ増やそう！

植原リーダー

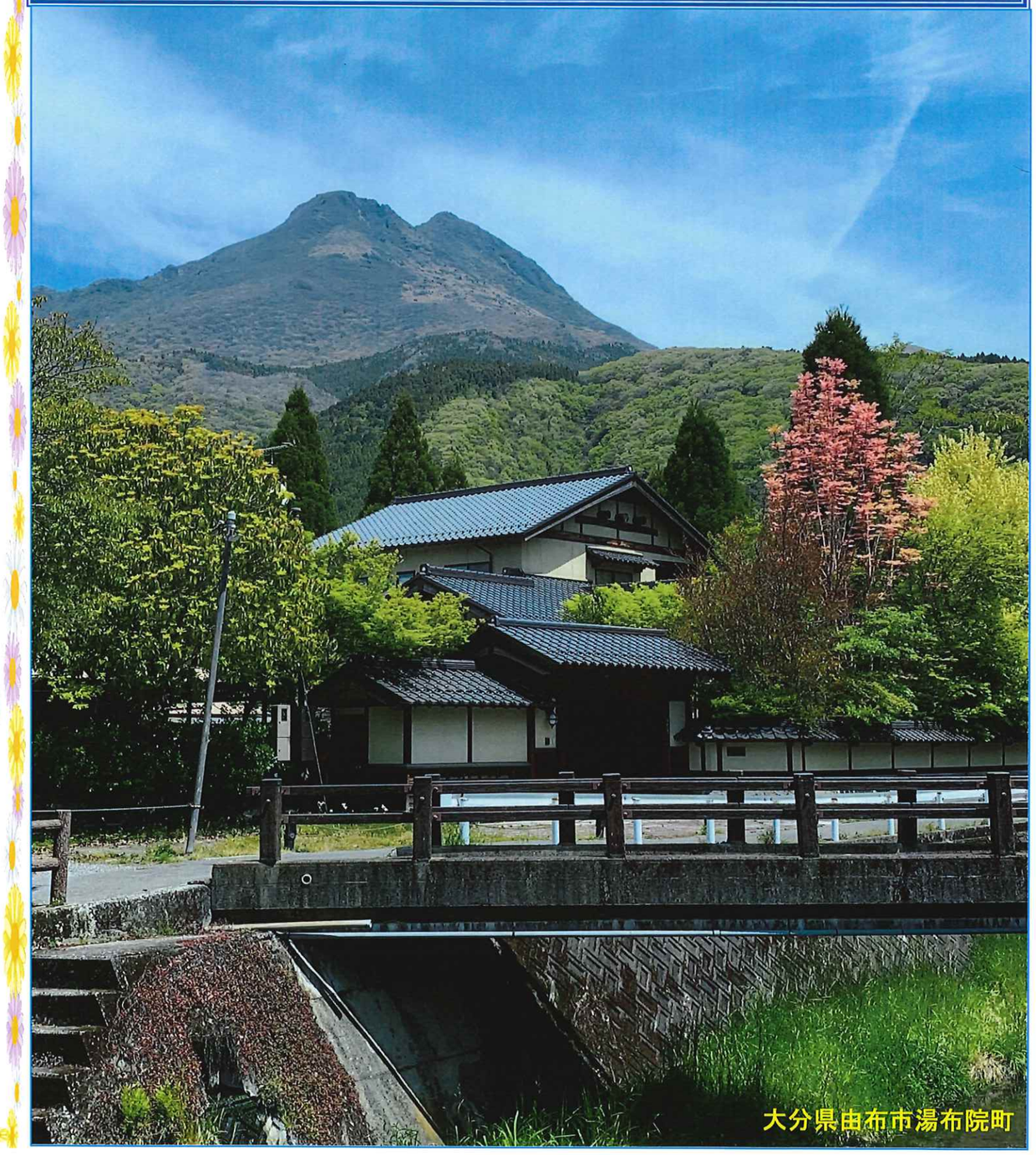
堀内リーダー

広報 ちくし

NO. 75

2021・5月

中小企業家同友会筑紫支部


大分県由布市湯布院町

永年会員表彰

祝

会歴30年

ちくし法律事務所　浦田　秀徳

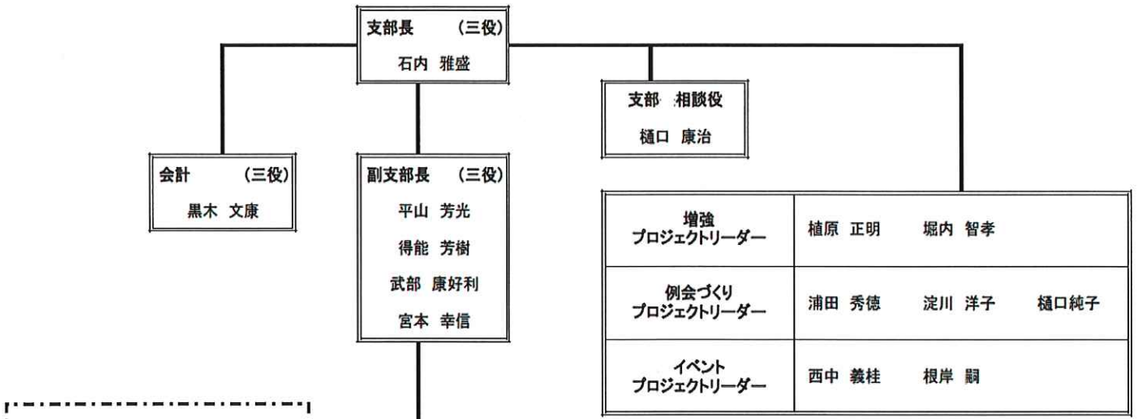
会歴30年表彰、ビックリです。弁護士5年目、32歳の時に入会、以来苦節30年（笑）。
一番の思い出は、やはり支部長を引き受け、自分の思うとおりにさせてもらったことです。経営者としてレベルアップのため、経営指針作成セミナーや全国行事などに、ひとりでも多く参加してもらえるよう努めました。
樋口さん、森茂さん、植原さんは、県の要職におられて、違う考えの部分もあったのに、あたたかく見守ってくれました。「これまでのやり方をことごとくぶち壊しよる」などとも言われましたが。
またとても多くの方々からご依頼を受け、顧問にしていただくなど本業はもちろん、山歩きなどプライベートでもご愛顧いただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

会歴40年

（有）メガネの視正堂　中島　弘道

私は38歳で独立し、42歳で同友会に入会致しました。それから40年の私の半生を振り返ってみますと、今も心に強く残る多くの喜び、感動、そして学びの殆んどが同友会の皆様及び同友会活動によって得られたものです。
特に、今は亡き川添物産の川添隆助様、現在もお元気でおられる富士食品の井上順善様、そして田崎自動車の田崎公持様をはじめ、多くの同友会の素晴らしい方々との出会いがあったからこそ、今日の私があり、今回の同友会歴40年の表彰が頂けたものと心から感謝致しております。
同友会の皆様、そして同友会OBの皆様、有難うございました。

2021年度　筑紫支部役員会組織　及び県・地区対応役員



本部・室・委員会　担当

広報情報委員会	広報	久保田　満穂
	情報	星野　毅
青年部連絡会		武部　康好利
会員増強部		平山　芳光
新会員フォローアップ部		得能　芳樹
経営者フォーラム実行委員会		黒木　文康
女性部委員会		淀川　洋子

地区会担当

幹事	石内　雅盛
幹事	宮本　幸信

支部長就任のご挨拶

筑紫支部支部長

（株）レイオブホープ
石内　雅盛

よろしくお願いします

この度、同友会筑紫支部の支部長を拝命致しました　株式会社レイオブホープの石内雅盛と申します。会社の業務内容は筑紫野市紫で障がい者の就労支援事業を行い、地域の暮らしの困りごと解決業としてハウスクリーニング・庭木の剪定・除草などを主な仕事としております。2012年3月に同友会に入会し会歴は9年でございます。支部役員を副ブロック長、仲間づくり担当、ブロック長、副支部長と経験させて頂き今回の運びとなりました。
現在、新型コロナウイルスの感染が拡大しており、会員の皆様も大変な困難に立ち向かっていることと存じます。このような時だからこそ同友会での学びを更に深め、有力な情報は漏らさずに得ることが重要だと感じております。
今期の基本方針として例会づくり、増強、会員交流の3つの柱を立てております。自社の発展に役立つ学びを得るために、みんなでよい例会を企画運営し、新しい仲間をたくさん迎え入れ、イベント等の交流の場で楽しく遊び、明るく楽しく笑顔いっぱいで元気な筑紫支部にしたいと思っております。自分のカラーを全面に出し、2年間精一杯全力で旗を振り続けていこうと思っております。皆様のご協力ご指導を宜しくお願い申し上げます。

MEET ブロック

①同友会を身近に感じ、小さな悩みなども気軽に相談でき参加しやすい環境を作り、楽しく学べるブロック会づくりをする

②ブロック会や知る会を通じて、多くの仲間を作れるようなブロック会にする。会員一丸となって仲間を増やす活動をする。

SUNSUN ブロック

①ブロック活動参加を通じ、様々な業界について知見を広め、メンバー企業独自の取り組みから学び、自社の改善と発展につながる機会をつくる

②ブロック会への参加メンバー増、年間平均50%の参加をめざす。ブロック会員全てに密に声掛けを行い、参加しやすいブロック会づくりに努める

フレッシュブロック

①会員が自社の経営課題（悩み）を持ち寄り、みんなで考え、困難な状況を乗り越える新鮮な知恵を出し合う活動をする

②会員同士の交流を深め、参加しやすい運営をする

③会員が今学びたいことを学べる活動をする

2021年度　筑紫支部方針

基本方針

1　例会づくり
自社の発展に役立つ学びを得るためにみんなで企画し、仲間の経験と知識を吸収して良い例会づくりに取り組みましょう

2　増強
自社の発展、支部の発展のために中小企業経営に役立つ「辞書の1ページ」を増やし、仲間を迎え入れましょう

3　交流の場
様々な楽しいイベントを企画し、会員同士の交流を深め、悩みを相談できる関係をつくりましょう

【企業づくり】
＊経営指針書の作成及び指針書に基づく実践を推進する
＊労使見解を学び、社員との信頼関係を強める

【同友会づくり】
＊運営の協同
役員の役割を明確にし、特定の役員のみに負担がかからない体質をつくる
三役、ブロック長、副ブロック長を若手会員及び新会員で概ね構成し、活動意欲を尊重しつつ、各プロジェクトチームを新設し先輩会員の助言等のお願いする
役割等を役員のみで行うのはなく、他の会員にもお願いして会員一丸となって同友会活動に取り組む
＊後任の育成
支部のビジョン運営を推進する
同友会運動を体現し、同友会の魅力を伝えられる会員を増やす
支部の運営や例会企画ができる会員を増やし次期役員を見据えた運営を推進する

【地域づくり】
＊同友会の景況調査に回答しレポートの理解を深め、企業、地域づくりに役立てる
＊地域行政、教育機関、金融機関、他団体等との連携をはかる

イベントプロジェクト

◇支部の親睦活動（納涼例会・忘年例会・新年会・その他イベント）の企画運営

例会づくりプロジェクト

◇例会担当ブロック会に参加してアドバイスする

◇例会のチラシを持って会員を訪問し、参加促進していく

◇例会づくりマニュアルをブロック会で説明する

増強プロジェクト

◇知る会運営のアドバイス

◇知る会に参加したゲストさんを入会に誘うための支援

行事予定

※6月知る会　　6月17日(木)
筑紫野市生涯学習センター

※7月例会　　7月15日(木)
筑紫野市生涯学習センター

※8月納涼例会

コロナ感染状況で予定内容が変更になることがあります。

※第28回経営者フォーラム　11月26日(金)

4月 極楽ブロック

今期最後の極楽ブロック会を開催しました。
来期もよりよい筑紫支部づくりに協力していきます！

支部長退任のご挨拶

前支部長
（株）さとう建設
佐藤　勝則

このたびは2年間にわたりまして、筑紫支部支部長として大変お世話になりました。こうして無事に2年間の任務を満了することができましたことを、心より御礼申し上げます。

とは申しましても、未熟な点や至らぬ点が多々あったであろうことは自覚しております。そのたびに皆様に迷惑をおかけしてしまったとは思いますが、支部役員・支部会員の皆様から親切丁寧にサポートしていただくことで何とか乗り越えることができました。実際に支部長を経験してみますと、その大変さも、ありがたみも、本当によくわかりました。ありがとうございました。

振り返ってみますと、支部長1年目の後半から現在まで、本当にコロナ騒動による混乱期でありました。当初はこれほど長く影響が続くとは想像もせず同友会活動がほぼ停滞してしまう時期もありました。当たり前だった日常は変わり、新しい日常に未だ困惑したままです。ですがそんな中、できる限りの策を講じ、なんとか活動を続けることが出来たのは、皆様のやさしい気遣いや、叱咤激励、そしてさりげない配慮のおかげでした。改めまして御礼申し上げます。

支部長の任期は終わりましても同友会活動はこれからも続きます。これからは支部長の経験も活かしつつ、皆様と協力し合いながら同友会活動に参加していきたいと思います。困った時は助け合いながら、石内新支部長のもと、より一層充実した筑紫支部にしていきましょう。これからもよろしくお願いします。

2021年度 役員研修会

4月3日、次年度の役員研修会を開催しました。 新体制に向けた支部活動方針案の打ち合わせとスケジュールの確認、同友会手引きの読み合わせを行いました。

『 捨てる方が高いなんて・・・』

（有）共栄資源管理センター小郡
道久　嘉朗

私が幼い頃、親はごみをどうしよったんやろう？と仕事をしていてよく考えます。ひと昔前では考えられないくらい、今は不要なものを捨てるのにお金がかかります。下手すると買ったときより高いということも。実際、1万円くらいで新品の食器棚が買えますが、これを部屋からの運び出しと処分を業者に依頼すると、大きさによっては1万円かかります。タイトルはお客様によく言われる言葉です。

環境問題という壮大なテーマはさておき、少しでも費用をかけずに処分するにはどうしたらいいか。

①知り合いにもらってくれる人はいないか
②買取屋に問合せ(10年超の家電、大型家具はほぼ無理ですが)
③地域によっては社協が困窮者用に無料で引取ることも
④自分で直接処分場に持って行く(重量ベースの料金なので大概のものが安く済みます)
⑤自治体の定期的な回収サービスを利用。指定ゴミ袋に入れて小まめに出す、市の粗大ごみ回収に申し込むなど。捨てるものが多量になるほど、自分で処理が難しくなりお金がかかるリスクもアップ。なので、普段から少しずつ小まめに、が大切です。

とは言え、例えば空家になった実家に多量の家財がそのままという場合もあります。その時でも原則は　①からの順ですが、あまりに多すぎて自分ではどうしようもな いとなったら専門業者の出番です。但しそこは不透明かつイメージのよくない業界。お困りの際は私までお尋ねください。皆様のお住まいの町のルールに沿った適切な処分方法をご案内します。

4月例会

『withコロナでも同友会活動を停滞させないオンラインミーティング(ZOOM)講座』

さくら国際高校太宰府キャンパス

オンライン会議の運営方法を学び、支部の誰もがホスト(運営側)もできるようなスキルを身に付けることで「対面と同等の質と内容のある例会やブロック会」を運営する能力を身に付ける主旨で開催しました。

＊ZOOMミーティングの操作方法(スマホ・PC)
＊ブレークアウトルームによるグループ討論
＊ミーティングのマナーについて

山歩き会

～四王寺山～

4月11日